我が海軍航空隊の南京観視を一當局の制止の甲斐もなく掲子江北

|とになってるた何用商人その他の | 近に投到しまたらや大混乱を呈し

避難民は下闘に殺到

邦人を任命

れ、そのうちでも重要な海豚並に一されてゐたが、支那期は数日崩日」ものと見られてゐる

恭順の意を表す

締は走と徹底するのみならず、

支船側への軍幣品供給に對する原 この結果が三隣商品の密輸入域は 租界並に普通租界パンドに派遣 ためその活動を針鎖されてるた日

た日本品もその不利益を数はれる 從來兎與不公平な取扱を受けてゐ

政府において既に萬殿の遊偷を進

公前に開する話版の手織も終了し

通信員に左の如く語った

吸掘に此間を運送するとになった。他正式承認の質賞をなすと共に同 1上英海裁可を叩ぎ、 アランコ政 (東京電話) 壁案中のスペイン、 |において在バルセロナ帝國名野領

諸般の手續を終了

したと假へられるが、ロンド

事の冤官を失し、その他スペーン

夫々任務につかしめてをもので、

一人監視員及び極査員を多数共同

フランコ政権の承認

月末又は來月早々

の豫算はこれから

前に大野政務總監語る

桁は船上近日中にスペインのフラ

新政権を承認することに決定し

【ロンドン二十六日同盤】帝國政

我立場を語る

た人事の更迭が一部で取り砂汰
に関しては目下の農は何も考へ
に関しては目下の農は何も考へ
てゐない

何應欽は武漢で 後方の最高指揮 日長沙に来つた、何願致は大本啓。践時湖南、廣東、廣西・四川等へ口籍由、王敬思に江西省雲由で同一間武漢に添在するが必要の際には

[上海]十七日同盟] 國民政府主 林森重慶若

〇〇部隊は白溪村、范家村の各部落を片つ端から占據、息つく間もなく更に猛進を續け 合合正倫を重慶振成司合に任命す

しをり宜興の敵は早くも大動搖を來してゐる

吳熙二十七日同盟[吳興から三州山縣東方太湖西岸の南京街道によつて宜興に向け進聯由

【ロンドン:「十六日同盟] 三十六 路骨となる

変更をHCLとmitakabage・Billの影響を建想して大の如く恋べて腐松森体軍政界要人並に質能人識が一般地を建想して大の如く恋べて「おけ、蘇聯の針女援助から日孫同一上海「干・七月同盟」関氏政府主 たエドカースノー製派員の記事を見起などを掲載して一躍者を駆け 作來支が紅軍視察記毛選集との育 日に大見出で同様支部特派員で今 ロデーリーヘラハド無は本紙第一 興を陷れた前銭の山田、長野嗣部

深は提聯三州山脈を迂廻し各部落

我三回に三る爆撃で

南京又も大動搖

大の機能を有する同地各所食では 【ロンドン廿六日同盟】支那に英

上海航路を再開

奥山の止魔より太湖西南岸の 浙江省境に驀進を織げ、更に **西岸の南京館路を北上、江蘇、** 撤退する幅を通って一部は太神 要衝長展に段野、壯烈な排幣

日京食料品

部は〇〇に向って進撃、断正正

北支戦線山東攻略の我が は高く時間の問題となって来た

部落を片つ端から片懐

則の敵は十

中の長野、山田、岡本各部隊は 浙江戦線 太湖南方に作歌 殿局日記 [#六日]

旅部 除は 前州 (無錫の 西方人 野を破竹の勢で進撃しつこある 方面の敵を敗し、今ずその

と協力、我に振祝して太原平野へ内がしてゐる。すた問題山軍

機賞を西に向け更に影響南方二十

中心に基粒中の機械である 軍は映画省に流走したが延安を の一種に大阪した朱陽の第八路

支にあつても陸の荒島が縞要を一○○基地に臨還した じこれも流走せしめた、一方北一空中高くはち 北一空中点くはれあけ一塁に戦感を2、後、これさた経験戦を加へて人馬級英は、方に向け物助中の感跡級首を終え

連続により開催戦の航空撤走党たが、連日に直る港勝飛行場の 徐被中の 列車や 線路を粉除 南南方六十キロの泰安職を挑散

ある第三艦隊司令器耶都の破験令と方面よりの隣継によれば青島に 青島の治安

付さる

七日回题 信丁公

五日には正太線手宏東南方の山

興西北方の標時附近の敵国隊を 空爆戦線、我が陸海の荒事 百架機関並に附近陣地を反復猛 ら出動、是親西方の廣道を襲い 様、市様の一部を炎上せしめ長

て背島の治安はよく

個人は芝栗或は鹿口より引湯け るが、何方面の動脈語にしく外 首部病病を配んで順倒しつとあ

は江路戦級の我が震道と相関つ 南京の醫療設備手蓮

を目睫に燃へてあるが、南京攻に安徽の正省省塔分水棚の磁体

影市と化し、當面の問題と 京山上同盟)政府各機關の政 一と非に商家は今や純然たる

生智外属人生活の必需品たる砂糖 作に数ケ月分の食料品が貯蔵し

我部隊猛進また猛進

数日間を修すのみと云ふ有縁で、

傷病兵の死亡續出

Aび郵政司の経政問題に いて、配者側より上帝都 投管は二十六日の定例

長官語る

二十七日加蘇同盟特

de

台所を

の に對し 『上海のア

廣徳、長興方面の敵壕點 一泗安部落を占據す 路路してからといいものは、南京一奥州、長龍方面から毎月三千名か

【異興にて非七日前腹特派員】是「洞安の部落を指揮した 江、浙兩省 主席更迭

即も職果夫の後在として江蘇主席

お台所を占據した『旭味』の贞

仮を一度是非御使用のいお試し

願ひます

常備品になりした

リカ代表ノーマンデリた。 いじプラツセ

新しい調味料「地味」は日何に

老婦方の御変用を頂きお台所の

で州江主席に黄網雄を夫々任命し

いては横江上方派除へ又浙江に して新省政府の所在地を江蘇

りては抗州上り金がへ移轉の子

に配置することとなった、具力のの中心として市内及び外腕の一部 十六合師の健光を急ぎ、南京死守

即説祭あれを持つ

学氏(東京土本国聖所長) (民(内報省技監)同上 (関東土本事楽練繁のため) (成東京本事楽神繁のため)

◆富華武之師氏(片粉香土木崩技 高庶務課長 東上中廿 正九日賦客稅で入城 氏(衆漢院書訛官共) 民(南鲜合電社長)

日午前十一時十分九行機裁・北安朝祭中のと

地支黄

気を押し通さう 気し振りの車中萩明

に失敗した支那

なは見えてゐる。 Ť. 道は自力災生のみり

大野政務護監は來華度本府鎌草に對する中央政府との折衝、及び議會出席のため廿八日午前十 時半京建規行場疑底客機で天谷砂器官を際同して出設すること、なったが、この出致を前に

鮮より一般資訊への様人会は

満洲、北支が、紫本的に

し般へた育ちは戦へず ころ、ある日の悪いの がノーベル平和賞を は回駐支大使を派遣、

円等二金季辺 社會式法科肥素電本日 資格品紹養

に行けるやうなもの」 で南無阿彌陀佛と唱へ

【新京州六日阿智】満洲圏におい

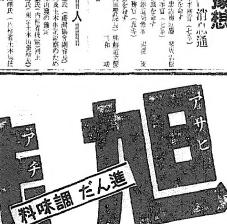
總動員法施行

滿洲國も國家

英朝野で論議 海租界問題

務宜(五等)

人







都政府との間に存在する教育の脳 | 政府の立場につき二十六日ハバス 第一はフランコ乳が耐々酸果をランコ取が耐々酸果をランコ政権を承認する管である。 本が開新では右間題について背層 引率して漢目に引あげたとめ南京 を西に向って退却しつゝある解釈前河南方五十キョの觀報南戸地區 し注目を添いている、消息通の觀 英佛駒園首脳の脅談 デルボス佛 統の権別を消せ解が強挺して四敗 の際便設備は低に手端となり は原料購入グレギットを指集す 【ロンドン廿六日間鑑】ハリファ 宝隆遠藤部隊のOO機は11十六日 二十に撮響を加えて大打撃を興席地で古城銭附近に集結中の統 天津二十七日同盟」表が陸軍航 黄河南方を 本府辭令(點) 外交限は一般にこの製剤は気 植民地门題に関する 権民地市場の門戸開放とか 國際會議を發 も亦安全の機器である、但し入口保持されてをり、同胞の遺留財産 陥り変数を押めてある ヴィス氏の動がにつき左の如く語 つてゐる。」とのみ、言明し多くを語 (リカ出光高層が浜全の措置をと 関城のため市内は梯度の不況に

驛頭、歓送迎の一女學生へ

仙途から感激の手紙

八時間ブツ通り

錦縣駅フオームの松田特派員





つて佐賀原知郡から二十六日一人々は心から同胞が人々に一種の歴しい軍両等級が公文一大切な経刈も無事に済み

佐賀縣部等衛後職し、公文 を以つて三個質的品段に座し

嘉興驛に突入する 一番乗りの

愛國々債

四十萬風を

ら朝鮮にも四十萬型が割富一れとなつてしまった

奉天省社會教育者 鮮內農村視察

半ごろ東城崇任町 | 町入七白機麟方鑑 | 泥造してくれ」 | 連行出さんとするのを聖者が 背後に潜む不良少年 といふので、同店は李林成者、。OJ引那へて東大門署へ突出

連合演習の

社会武株品霞蓮羽屬

|辞間が三国||それが備かに廿分

等 或男 (大邱) 推尉 中井思 給木 部 家 十一月四日出

変車 単刻模更
両列車の京城

心位するものはそのまとに主力は

の行軍では約四側が落伍したが

後九時五十八分を十時に棚屋す 軍の護軍時割午後十時五分を十時

方孫少年の家庭について取開べ

山麓世津町には降灰あり、

草津白根山 大爆發

被害はない

ママレー

間辛苦の結晶

一回を皇軍慰問に投げ出す

憂ぐましい 節婦の献金

爽やかな

の手を通じて朝鮮軍へ戦術の手機

性病に悩む者い店員

も時間の重大なるを認識し、虫 くま子園を飲食 山光代さん外一同は、子供心に、 湖の京を委し、 ・ 山光代さん外一同は、子供心に、 湖の京を委し、 ・ は時間に踏み出れ

六名,日本人男女子一名,也鱼鸡者 满洲人男二十六名

3

300

(7)

i

火者 日本人子供一名、清和た死傳著機別は左の如くであ

愛國萬華鏡

節で初めて遊んだが思

更なから後悔の誤にくれてゐる 品物に手をかけたことを自由

上二三トンハニ が確治中

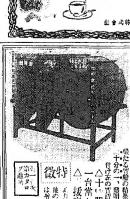
|新京二十六日阿盟] 二十六日午 七十名死傷 信號所附近で第八〇八列市

黑字鐵道のナス

總行百七十萬圓程度 差ない機様である

横着な樂屋



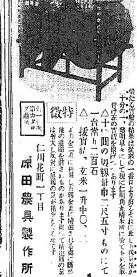


玄米一升中○、□

大 發 式 穀物 原 H 農

は骨大し反対に原稿の量が能少となる中で十一地の進盛を計されるのがあります命へて構造期の最近の建盛を計されるのがあります命へて構造期の最近力を工作に利用し石線を更に構造される裏に断然 具製 作 所

















用難貨品物 ト新館のサービス!二十 寒コ 物等各種取揃へて…… ビス!二十七日一三十日 京

ŀ 地陳列…

類壁図例他は事理な分替と

より関民の愛國心酸樹といいわれた分も完全に一枚に

り込つたり、明京城地方

・商 髙級ス

- Ի靴 各種 在學基運動具店



(報識) 石井技師より職僚、儒學に對し各組合を興由して中期、組織されることになつたいで一丸とする職學育務。上不可能のため十二月以後の鮮肉、を網維する朝鮮が太工業職學會が、上不可能のため十二月以後の鮮肉、を網維する朝鮮が太工業職學會が決定して中期、和代刊第二月の計劃別になる。平漢三組合と元山、成興の常楽者 職盟は原料ゴムの直轄職員は法規

傷病兵慰問

御馳走を投げ込み

追はれて斬りつく

知ってゐる」と似止した」めまり

から一般性間著は午後三時から、 労から來た面倉者は午後一時か 監捕院では係病兵治療上の都合 (平選) 機械兵の動間時間側展= れる。一個眼することになった 財間流襲等のため来院するも り、家人が鑑者出したところへ頭して躍し持つた小刀を振い、金のり、家人が鑑者出したところへ頭して躍し持つた小刀を振い、立神へようとした途鏡の性赤側方に突然間の中から賦内。を追踪し、東押へようとした途鏡の 代が怪な少年及似事件が登出した。ところへ頭して優秀の金巻銭つごがそんなは赤色な少年及似事件が登出した。 【平選】最近連續的に場位事件が一通りかくり「この少年は僕が類な

列車の顛覆を企

起中であったが、其後周嶽護士 (Vin) 平壌府合議員、総議士 を乗り越えて逃け出さうとしてる

妓生に暴力

め先から脳宅した主人が認つ被索。右手首外数を所に斬りつけて逃走

護國の人柱の遺骨 で日到著した

松敷消熱情略方の温突の貸口から 【同城】法る二十四日午後八時頃

石五統宛の州行機献金の「質智地で汗を流して作った野菜を」

皇軍はなぜ强い

ベツドの五ノ井鬼部隊長

あす戦闘記錄放送

消火に成る困難をしたが消防狙の一期くも襲れた母性愛物語ー去るす

探ねる愛見は

【固城】内鲜結婚をして一緒人の 哀れな母性愛物語

世に 新出する。 ところがその れて、その一種だけ用ひても、 の山々谷々は、栗草の甕庫と云は いろいろの特別ある貴重機算が深

虚弱體質の 胃腸衰弱の 根氯薄器 Ø

Ø



大いにお歌ひ下さいノ 絶對ヒツト盤

歌行流作傑國愛の氣人的熱白

着 みどり 唄。

(片画) 月下の吟歌 塩までる

負血冷え性

漁(村)(風)(景)・遮湖から 關手は父の仇 父親の轢死を遺恨に思ひ

あるが既禄物があずり大き過ぎ が、それは選轉手の不能部による一てある のため前記数機附近で開設された 去る十月廿日午後八時下り急行車 否やを試験せんも ものと準備し乗して不定意なりや

柱の遺物は世七日午前十一時代六 【大邱】北支における聖職に摩國|變更に帰する打合せを行つたが、 分大邱煕帝に到帝、直もに顕像内 既で態度を執行することになっ 一後六時まで一般の弔拜原香を 職員に對する発明のため秘密會と その際側目の府倉で失言した山川 米穀號献金

戰鬪報告 丸岡大尉の

盟主他の軍事議議會に殴る山西攻 平壌に立ち寄った丸岡大尉は二十 の東京士官學校故官に轉任の途次 「平度」北支政戦中の理登武隊が 職干布良知師も同時に職能す を通じ病味からを図に「我が息軍」 【平濱】陸軍病院に入院加藤中の | になった、北支の職野に再度の職 | 里面田里で問署員が取押へた、

題して北支に於

大きな感謝を興へるだらら

名を恣まにした阿部隊長の熱血地一されてゐたもので監視人の隊に刑 傷を蒙りたがら奮戦し東部隊及の一緒神病者は監視付きで自宅

る皇軍将兵の賽師談は一億回胞に び出しこの職ぎを惹起したもの

れた自體々たる道路を置行動に向一の戦死者は北六日左の十四曲と發一

縣名多郡天神村)同山口小楽郡添岡村)同河野啓堂(

鯉登部隊の勇士喪の歸還

曠野に忠烈の花と散つた

ひ安置所に入り遺骸や戦友の興を

上水内部長道村)上等兵日野常 上等兵前谷利夫(三重縣一京部 上等兵前谷利夫(三重縣一京部

山後平(兵庫原準名郡宮島町)町

譽の戦死者 鈴木部隊名

町)上華兵宮崎久吉(高知縣西 里松田正男(高知縣苗周郡須崎 三重縣安慶郡片田村)伍 京雄(三重縣安慶郡片田村)伍

戦死者を記録して

自ら菩提を弔ふ

第一線の高木人情將軍

動隔から人殺し

無智な迷信の四人男を

成興】成南地方振興委員合は计 團結成協議

温麗に戦事会を開き系統的青

釜山法院でお裁き

暑では時を移さず捜査に活動し阿

原域に一国を設け府郡及び道の聯 背年園は既報の通り公立普通路校 会會で一条個れの統制を保ち皆年

荷津產鹽魚 配甲不足で 和庫に泣く

咸奧】 廿四日午後七時咸州郡下 八夫の喧嘩 蹴られて穏命 【釜山】迷信から府内福州町の娄 | 家の企業似っ」が追跡したところ

王喜遊"山—本籍山東省諸城縣— ツコのとから電響となり劉は王のとが仕事を仕舞ひ闘宅の途中トロ 屋を取る西南五十米地駅でトロッ T分死亡した念報に接し成興智か しめ下腹部を温か聞られてのため 川面松雀里西松組田中丁場銀治 五樓三樓(是)漢州町二三八金定默 公判は廿五日午後釜山地方法院で で陰禁して殺した府内南諸民町四

らされた、過じる保定、太原の攻」上座に飾り自身幾文を誦してその。

して常に関鍵の中に入れて陳頭に一受け加藤軍曹一同を代表して謝蘇 部下の勇士達感激

『殿達は劉等の賜物である』と慰った

一年りしきる雲の中を陸軍病院に入 を述べ再起を娶つてバスに分乗し

名を出す度にその勝兵の名を暗い

日衣の勇士も歸還

品別から豪火 折柄の肥風に火の

府民感謝の歡迎に

代表者再起を誓ふ

の全く思れてるた位であるが戦死(くれ盆々喪忠報國の監督を励めて と、一、制除是は家都への便りす」く部下の詩兵は齊しく慰黙の選に小変の大勝を記録する勇名を轟か一階し、感覚にふけりこれを個へ関

兇及を揮ふ

議員の失言

悪談會で究明

生産力を認められ

軍需品の大量注文

途があり東南方面に進出する計 指律】或北韓田職無組合には木

返しつくあつたが更に強航来関係「6念集の上四議の結果、右治文に大邱総工選択は承煙以来減大軽り「離所から皆田理事、北川間査主任 【大邱】久しく沈帝狀態にあった一八谷戦工所長初め十敗名、商工會

五地方を網羅して工業聯盟會を結成

原料配給上の公正を期す

徐ニユース映寫會を出し純益五十 差州愛嬌の献金 ・ はき国際戦争として金川者に寄庇。 を駆け止めている野用四郎コーバー

脱金し、又一日、十五日の神社会

以ボロ布を持禁して維布

育怪千萬な小僧



ŋ

ん病

治す要點

皇漢楽で

まん性

「四分 一四七十級 三四分 四四八十級 三四分 四四八十級 三四分 四四八十級 一四十十級 一四十十級

他弾の爆發力し 栗草酒の霊能

献

和斯

房

冰

三 高株 社式

8

配合の方法に秘訣 理窟より試せば直ぐ がある 判別

氣圧縮機

番九三七一圓山車話電・比番O七男暗岡府城京

町元岡市区港市阪大

か止る単はないと言はれて耐るが 柳樹界でも、シャクリ 「は飛襲に就て若ってみると草分り」 (ます)

管美味の保山低酷とな

アイスアーキ機

養さん(年三十四旬まり

海垣一號 厚ラシヤ製

特

[三円均一

◎ 特製流線型ジャンバー

て貴重機といはれて來た前根木皮 が能んになつて居るが、凡で機敢 がいら織のヘタを放じて吹めば、

脚炭を多数寄せられてあるが、原 のたとて、脚鼻まで添って裏びの つたとて、脚鼻まで添って裏びの

づ趣度が必要である。

(6)

耐久防寒特製乘馬袴

芸芸屋

面八十個

1年存製 三国五十続ロリ

間の凝命性は、酸多の高山貨瓜県

が置くて曜日く趣味し、 で著機に命を騒す様に、 で著機に命を騒す様に、

V.

単注目の上お求め下され関係で発命値の文字 同 二円 均 値

保驗付靑年軍靴 杨 ?





山崎市國堂製 (星進力)9カ















出版の宮川三流に提曲を体育する一方、保護山正徳監督に 田村氏の心情に備く密動して度ちに快速すると共に味 一部化等例を守じ、支田には新遣スターの北龍二 川所具では渡したので、根準人権所具は

娯楽器 街味を頭 朗されて、各計 わず映画界は東る新春映画には例

行言れた提案の巨匠イディ質をか一映画が輸入され東京選挙によって

近く前切られるが、同じ表示型と

甲斐美和子、原智惠子登場

四年君ブラッセル市に於て今季華したソニーズキノ・ 質況映畵來る

大音樂コンウ

化されることになった、支田氏の長期は新劇 兵田長の最期が日本多塚川撮影時に於て映画 さけた新潟泉の唯、玄田恭助(伊田五郎)工 いで温をに立つ決心を聞めたので、この理点 で成刑大連河の法死隊に参加、壯州沖遍死を しての田村秋子夫人と渡く夫君の遺意を超 方氏の点肌の審議であった英語味は久保田 一進行の名とはも自計総無比などのであっ 変態の数を見て緊張した自対面易氏は今 海田町士氏等によって遂に韓戚され

めファンから多大の要味られるであらう

要の生活に極味をないる事

Au (11) whooff-dough の部の回答を築へた てピング。クロスピィ伝文 な受性と言う解析に新し

(1) 崇土的態度で登場へ

東密東京の新豪味整は言例によ

東寶東京

万年四十二名の出版で山本書

お新(毛利姓子)人是4分(浦村野二郎)信子(江川な ほよ)

ンチックの使用もの事(三) (四) 最低一速K十寿以上

安を始め、野村光一、牛山芝、質したわが経験の名手で度料子

自然をする事へは続い十年

hio+月六日上西東可親クリーク攻略級に於

正統決策を近日東京電影に入荷す一付提級コンクト

気の非縁」は漫画映書へして登る 労・受に相声しい下町人信頼一事 っぺくり強災及うを東京領域が強

と呈くも製作を開始し致は製作プ

日活多郷川の在耳映画として重 日活多壁川

表田市 (北部二) 公仁平(三 本性三郎)年扩心(第花/文子) 田中 和于 (北京小 安) 足第三 (武打世)第7之(北京三字) 元 田中心(上代京三)块层の志山 第 (古公久地) 「霊団の花を一直接幾久監督」

松竹・新興は全部決定

撃の日治 年

池田岩岩野色"是岩园厂"活路的规学"宏本式"或自参览"由门沿书"国际世园里"碧层秋塘、中门沿市 ◇一致へ気圧の表」結束活発型者

日と今時のラデオ

兵馬(はずうへ(nc)サガ(ne)の東 田秀書家津田八まず又東の往屋作 れた更らる被三起の社交第八三階)

油畫作品展 サハ、廿九両日三越で開催 から勉強すると言いと思さてある 改は小杉喜・見明兄太郎、 のベンネームにて見案を構成。 投方節の脚色により軍事映画 たれさ明證の果効的學科

一、配劑せる薬品の爲、香味までも郵臭くなつてゐ

實驗で證明濟みだから(鰾)最も信頼然も、その效果の强力な事は、 科學 9 なら、こんな心配なく、

民奴の暦間ノガイフ				
	(世報を担す菌)	簡素の内部を を では を では では では では では では では では では では	(音元 を かす 蔵の 表面を	日中の日本
	一、八四八、六八〇	八五六三〇〇	用"n图O"ninio	の価菌数の日中の一種の日本の一種の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の
	湖 少 す	海 少 す	対大萬分の一に	の資波狀態
るよに急食の研究研學科社我の				



釜山的煎

九州郵船出楊廣吉

九州郵船縣出張斯

加丸

元学と根据の単連を記念するため一般前法河場呼

ドルドイの接触とその自由曲の翻旋ともに第一位からのペストーことだれて、た







買ひ物

わって世の許を述べてあた

通子をほめる 村松梢風が桑野

OSS評価手は非常な熱償をして

であった新規東京では、源く正月 第一選から五選さでの影切作品を 料理に正月作品のプランを考究中 ー」とのスピーガンをからげて極

封して政意がないかのぞうにいる

かりは、僕が夏小の主意れたんち

けらのは関ったっけい

口質にして

元月軍等は全域的に素操たれ

が関ってるたりすれば、夏ひたく、中悲にまだいよう。子供の難下や

それにだれる 買ったは買っか、

新興東京

左の如く決定要表するに至った、

いひがとりをつける際ちゃない

概を一包みも買へるもんかれる

やなく、わざと買って來なかった

ずリデナル物四本原作物一本

発音の歌」坦本秋一脚色。蔣

次郎のオリデナル。シナリオ、

照和十三年は夏陵に書るが松竹

大船の寅彦スター

飲のスターを飲べて見るとすがよ

優では青山高里子・末栖坂子、 般の態後陸の中からこの嬉しい

人、男優では緊張維地、谷曜光の

五人の斥候兵

日活作品

地。大

品作化畵映の作原

一、配轄の築品は、歯磨に渾然融合して歯磨として 一、粒子が粗悪で、 然も、その效 ライオン晦磨 出來る齒磨で る歯磨は、いけません。 いけません。 の效果がなければ、いけません。 るので、ムッ歯と歯槽膿漏を防止致の原因たる口中の細菌を殆ど一掃す右表の通り、ライオン歯磨はムッ歯 歯の表面をすりへらす齒磨は、

新年 日 華基 日 益山 田本種語定開出州

松竹大船

半島映畵界への言葉

近く夏に李将節戦の曲景を

た。同氏は中島映廣県の登園に発音で製作をもつてをり、今 『東洋平部の道一製作のため二十五四度製器由で北支へ何つ わが同映像自管派に見きるなす技术重当民法院、東記級映像

は間氏が全回入域した際非者に行った大気である



地が五十一萬三千三百千七百八十六回で流洲中に朝鮮から満洲政宛 **间郵便為替**

パリ渉りませんが固より何月の数 出來、韓角太郎の所在が分つて中

| Tau | T 値するまでだと、野徹ばかり好ん へ行から、途中で日が暮れたら野 大ペオウまたお前起きて居なず しる。どうた大分分能が努れて尽

東京コール 世七日)

い、未だ豆が高いからモウー製先、少「足上、見上、ルグになった。で担って敷からなどと表い事はな、臥しました。

(34)

本かまでも
在く買方主力 ひを急く向が多かつた事 被る
事に線
解を催し買方

波瀾含み

一龍齋貞丈演 水 促 炭 榆 山

野宿好きの二人旅 | むまして、黒っぱを行くのは埋き

設の助実力に共に用立した筒井小売兄弟の舞びを結んで大助の仇 原太が特上大助に向って 小 報報が事できるいます、今更も、一大 するだければなりませんだ!

大『お前はそんだ事ばかり云つて「と歌しませう」 小「兄上、今夜は又沙堂へ寝る事」、『ような様心でざいません」 小『イヤ外ではありませんが、一星がある、すかして見ると人類 東なら社にりあったら其所へ近! 共れから又も六丁巻りますとり

に致しませら

十九日動食に至り未たどが日来ませれて塔乙傾向もあるので とうう歌歌れて塔乙傾向もあるので とうう歌歌れて場る傾向もあるので とうう歌歌れません。 からてや

である狀態である。

し一般きませる」

川正米市況

丁つたらどうだ

な、此の位なら変すを異になって「「「アへ、、、此れもさうでござい何だだ、野猫の好きなものはない」ない所はないからな」 が用来ません、野僧をして続けを「小『妻子の所此の息帯の突着り」とうり歌部屋へ自むと武器の歌古。書いてある。 ★『ではぎう致ぎら、お前位、「大『左続だな、島骨があつて社」と「観ぎませる」
・ しているりますな 』
・ ではまりますな 』
・ ではずるりますな 』
・ ではずる ではずる ・ ではずる ではない ではないる ・ ではない ではないままる ・ ではない ではないる ではないる ではない ではないる ではない ではないる ではない ではないる ではない ではないる ではないまない ではないる ではない ではないまないまない ではない ではないまない ではないまないまないまない ではないまない ではない で

小田へ、こまら申赴に我々は規一・耐人美ななから被量二二丁巻子

する。在方たどへ巻ると館く其の一て南手を行ってた助か、 の道場があれば直に入って試合を一へ來て音磁平水を致し、拜殿へ來 た政語者でござった。

是から別人近中をしたから弧板。ざいます、傍に水流がある。異なな武慈者でござるだ。
と、マメヤかな人類音の動像がご



げ、空腹時に胃が痛む。

曖つばい生水が.

ノルモザン錠は、胃酸過多症並胃潰瘍のノルモザン錠は、胃酸過多症並胃潰瘍のという。 電影が としますから …… 胃壁の全面を主効分としますから …… 胃酸の全面を主効分としますから …… 胃酸の全面を被覆保護し、余分の胃酸を吸收し、分を被覆保護し、余分の胃酸を吸收し、分を被覆保護し、余分の胃酸を吸收し、分を被覆保護し、余分の胃酸を吸收し、分を被覆保護し、余分の胃酸を吸收し、分を被覆保護し、余分の胃酸を吸收し、分を被覆保護し、余分の胃酸を吸收し、分を被覆、水水、胃酸過多症並胃溃疡のノルモザン錠は、胃酸過多症並胃溃疡の 貫用されてゐます。

能

胃痙攣、悪酔、宿酔、船暈、1012年水、潤飲、胃痛、胃カタル、(120年水、潤飲、胃痛、胃カタル、(120年水、潤飲、胃痛、胃カタル、(120年)、胃腹過多症、胃溃疡、胸やけ、(120年)、胃疾過多症

ざく荒されて治はり難くなり、糜爛を起しと余分の胃酸の刺戟によって胃の粘膜はひの警報とみるべきで、早く手當を施さないの警報とみるべきで、早く手當を施さない。 では、胃酸過多症特有の症狀は、胃液瘍へ に瘍潰胃・症多過酸胃

て胃潰瘍となる悸れがあります。ぎく荒されて治はり難くなり、塵

胃酸を制し

胃壁を保

町本市京東 店面衛兵新西小器 店理代束關 町修道市阪大 店商衛兵 長田武 謎 元寶發



東海路部京城出流所 京城県大市第(日東京) 京城市路町三三(日東京)

閘北戰跡御視察の高松宮殿下

(北停車場附)

び常川に向って道壁中の○○部隊 | 支勢軍へ供給せる派行機は重撃後 | であるがこれは過去の戦闘によっ

する武器供給管約に基うり勝ち一分は百七十五人全部ツ聯製に非す

又一郎は湖西道路を北遮

ジャンク部隊 英國船に我軍撤退警告

撤退せずば構はず爆撃

内に速に撤退されたい、もし撤退なき際は該汽船の有無に拘らず支那ジャンク蝟集部隊に爆撃を敢行する」冒通直ちに外交常局を介し英國側に對し『鎮江附近は揚子江上の軍事重要地であるから該地碇泊の英國船は一定期間ユニオン・ジャツクの英國派を揚げた大型。小型各三隻づつの汽船の碇泊しあるを目壁した、わが海軍當局ではユニオン・ジャツクの英國派を揚げた大型。小型各三隻づつの汽船の碇泊しあるを目壁した、わが海軍當局では 【上海一十七日本社特電】ニナセ見達整整家の依頼報告によっと質は関語等が上に多数の変都ツャンクの別場さるを残れたが、その中に

> 界における日本の脳間及び輸政権 接收問題に開聯して相々関係的反

上海海關問題

英米佛協議

具同協議の開始された留在の如 問題に顕し英米佛三國政府間

、博禁止なご

山東軍の内情を物語る文書

明した、なほスミルノフ新任大使 次長スミルノフ氏であることが判って右は前離聯邦同時人民委員部

七日美言局に塗した樹銀によれば だオレルスキー氏の正體につき甘 して鞘支保機邦大使に任命され

エルト大統領と食見の気ワシント 十日間倫政権のため病床にあり ンに潜在中であるが大統領が最近

野機に英獨願機政府がいより

れてみるが、しじ世

【ワシントン廿六日同盟羽派員】

ソコ政権に針する態度を明示

g. A

上 中 一 小 收局 四 內

が進星

祉

更政府明軍心体第 五人 代長交換を決工 政府がフランロ政難と

られ、親中英福会に

青年圓服上軍靴。奉仕特賣

松方使節紐育へ

|東京電話|| ボゴモロッ氏の後任 | 出義するとのことである

新駐支蘇大使の正體

||一度佛---

政府調停か

紙は二十七日の紙上におい

本軍の上海包囲によって忽起さ

オレ

ルスキー

實はスミルノ

に協議を遂げてゐる。來るべされた新事態に對离するため相互

、僅か九粁に迫る

【常熟にて二十七日同盟特派員發】狂陰を目指して進撃する我が○○部隊は祝塘鎖を經て長漆鎖より北方に進山 て一氣に江陰攻略の歩を進めてをり、今やわが最前線より江陰までの距離は僅かに九キャに短縮された

を上 占領

は正一党の丘陵に多数の山空様する原作を演え、1千七日年後より来的ほどの歌頭を吹み開撃を開してるo計)、東京を占領の法・悪態でつきか逝去者を変数して変態者へ入り定年豊富泉県常住近に滞した、腹壁への思慮はいち (歯離されたが聴はに) 古人 日田園 | 長典 より 街道 上を 西進して 酒安 鎮の 部落 を抜い た長野、 山田州 部隊は二十七日午前十一時 更 太湖西岸を進撃、宜興を壓迫

分頃 拓林を占領し一部は宜興を制態すると共に一部は当川熊に常らる鰐宮山南才の奈削を置くる蘇800に関け漁戦を開始した 【泉興二十七日問盟特派員發】長興占領の餘勢を驅つて宜興に向けて進撃中の○○部隊は二十七日午前十一時三十

敵=要欺點たる金喰、廣德、丹陽、寧國(宜城)の敵陣に二十數回に直り連續的反復大爆擊を敢行し敵砲兵陣地 【上海廿七日同盟 海軍航空隊千田 **チカ陣地などを粉碎更に難測より廣徳に通する敵重要軍事変通路を破壊しまた敵堆援除を構搬した列車六** 南元前面各地に大爆撃 七日午後全力を舉げて陸軍の戦闘に協力し南京前面の

輛とトラック十数台を爆撃し敵後方連絡線に對して縮烈な脅威を興へた 常州、廣徳に迫る

内海した、常「天出北上日川盟」陳年航空際上乗、太湖の北 冠縣同近爆擊 助しついあるを競見、予機交互に 百の筋関類部隊が南方に向って移

古物三十年日歌師的近において四

【上海は・日间盟】外人跡への職 | 生以來今日まで前後二国に真り合 | で我が軍に提撃力を駆逐され今日 報によればソ友不可核院約に附随一計三百金を算してゐる。中第一回一既に幾何をも餘さす。第二回分は 上中の監形隊になるを加へこれを 日午前十時候唐南方來安上完正與 い数十組の列車にて無常防衛に北

支那への蘇機三百

られての大部分は西安浩樹の顧空野路、何れも甘瀬名蘭州で組立て 聞した、ソ間の第二回分提供 新線と航空車役に配属、一面立 震兵隊では日夜天津印を中心に治 【天津二十七日同盟] 日支野孫、 の敵権送線に大打撃を集へた 區を一齊臨使 天津租界特別 列車が開通しここに津浦線は天津より黄河左岸まで見事直通するに至つた一番を発生終す後線に上兵部隊のシャベル、鶴嘴を振りあげての黄城に送られて二十七日早期一番を発生終す後線に近らた政人の種が発生の機関を振りあげての黄城に送られて二十七日早期一番を発生に格米、「蘇が京を二位区した政人の種が発生、「政権師の建築に組織成立による政策によって高級の職業を開発した。

百三十五は連れて最近に至り聞く ボツ間後国に粉砕すると共に今後

昼の供給をソ聯に要求し月下で、 てゐる。支那側は足に飛行機二百

ーで賦ソ支那大使排原権大使作

事生の間練製用の物域に対りせ

武官研文戦をしてソ聯軍事官局

幾谷服養行町の御殿で開か にて二十七日午後三時から **教教育住班卒富昭下即主加** 東京都語。十一月の泉族 皇族親睦會

【東京支社製】中の領場もないやうな挑乱機に終介石が 大言肝語の後仰末に国り果て、明に支那氏常志様らんと問題 ても乗用十五日文明省春萬京で開かれる。東西文教園でなってみる時、北支に既に落々と集中地段の物語に思づき

> 的スタートを切ることになつた 側委員と膝を交へて日麦文化提携の歴史

の大量は中地帯機械に生で教育劇所を目的とし、放為塔のこの意識はコミソテルンや排目批目教育で歪められた北支

北上部隊粉碎

【石家誰廿七日同盟】我が隙軍統

た山東軍の内情を物語る数々の 個派を撃破した原用壊した支背 が競見された、その中に最小 半原二十七日同盟。まる十四日 或という運長は「危職だから動任」副司令範に無略をあげてある始末。は制任に際し飛行権五十五般行士

肅氏を主席に推戴

們南自治政府成立

容易に関ジャールでスペイン作品に

○ 日本市場にて選挙は動戦・株プム警託 ○ 日本市場側・番型・丁目加藤プム警業

所

府南軍間に体で走る南

文章二十文上7十二文/高/M/// 一足 三**國八十錢** 村久完全無敵品 特駿訓練靴

楽出す意向ふるけ

を見述してい

しして英国政府は反

回四十銭

ン・ホアン語に停戦が成立

少様でかば野職立てれば見

へ乗込む意画子

四月香

副業の光

いいの例もある、一番多いのは戦 理今時長は月船の中二元以上がの外域御繁は軍政一致と称し に総持され民衆は何れも生業に安 誰田によって同地方の治安は完全 【影徳二十七日同盟】 駐軍の河南

十一月十一日死刑をつた何を引 十一師軍快度是主義志が許して おどしつけてある。一方「蘇聯機所城内の安田縣城において 年後二時より北支州指の古城安場 職級すべき歴史的監典は二十七日 向つて光歌ある自治政府の誕生を

き損事と歌呼をあびて微歌に立ち 力帰く可言文と施政方針を朗讃、

先んじてこゝに自治を任言中外に なら体として果然立あがり河北に 政府主部総議民任保護的を動き (宏雄と三唱して阿爾省自治 歌外有政権打倒、共産系統対抗戦 新用来の経行で居につき主 (宏雄二十七日同盟) 阿爾省直治 の出するが、共産系統対抗戦 新用来の経行で居につき主 (宏雄と三唱して阿爾省自治政府 彰徳に歴史的盛典行はる 河北各省治安維持会長などの親

主張機構臣氏の

【東京戦闘】大都省では遺戦時点である。この更変決定の輩に野に高力なこれに織力だものと見られ 松原氏起用に決定

手腕力量に纏み加藤剛競が推す。に通職し鮮温更生の重調を果した 激怒の女屋役として昨内で単年したが、氏の後任表堂に多下部

上 品 十二円八十銭 特 上 十九円五十銭

町川流區中市屋古名

番○七四四 中 語 電 番九三七二 ヤゴナ智振

會商產物屋古名艪

鮮銀總裁後日

最高級多オー

商卸货百

て現る地質業銀行制機及松原利 た加端鮮銀機裁の後任と

からは未だ何とも直接

文

議所国側との職牌が改つたので氏を利用すべく祈衛中であった て正式競合のはず(意識は松原) とだけで官及を避けてある

津浦線黄河まで復舊成る

代金後拂取引

1%

人ゆる犠牲さ同院のトップを切り乗り目前もしい 金銭け納書の書及部設 優、代金役権のの最も 信用わるお互び設定の が引、入選大家の和本

^{名古屋市外小牧町で6} 中京美術協会

館鉄・時級加騰氏の任即滞し

加藤總裁語る

八日午後『あかつき』に、

氏(日本通過耐見)同一

◆無資本で副業◆

金儲け

|| ****

癴

ログ進星)

仕上特ル

引 上品品

四円九十銭の八円八十銭

錢錢錢

は不要だよ、それに京城 が近ついてきてこの炎大な気が高くわ」▲ボ をグーツと眺め下して るとボカーへしてス ん▲「この部壁に皆 室になるまる投稿さ 京城府職の總統所及 をどんない

取引案內進量

かとを見さ んも明し無 月收

义部省の東亞文化振興協議會

北支の學者十二八名衆

東洋の文藝複製ともいふべき意義深いものであり、明凱北支

現在までに決定な見た日本伽委員の原稿れ東京文理将大學現在までに決定な見た日本伽委員の原稿れ東京文理将大學

時へ渡ひ出されたのは 心臓で考へをめぐら 持でこの際

成所が開催した取れて透明限となったが、 ・ では、 ・ では、

てポーナスの一部をさ 思いの松島さんる 際員のことだつた▲人

に期間品を送るとに決 ーナス景領に置ってる

雅ひ給へ』と双肺を情熱

薬集門の私方へゼヒ御來談せら

りん病短期滅菌療法

名古屋市中區岩井流三丁目 日本大藥行

かピストルを観射しつい振動せん 根本的な現代工作はことに定 地位革命においては近秦府人段と近の如く出際を最起すると共に |東京配回 外間は二十七日| こゝ数日来英米佛三國政府が日本記してある。 わが方殿重注意 た物屋諸族的に基く外國人の權され安那政府との間に締結されされ安那政府との間に締結されれる者間別が討議

はしつくめるかり地人間がはない。 関機関する真りの社跡は含なり、 で変渉するも必要に悪じて効率 を得ること極めて困難にして必要がなると極めて困難にして必要がない。 などの如きは弦に人類に由なった。 などのないに、質してない。

作特別區の一套関機を取行した。

して支那部及び部ロシア、ドは別員を機器員して11十六日 オーストリヤンベルギー

数数せらるよやらがた水池を言葉語言 田支那人污理班

戦軍門記 便館の配慮方を要





デオンボイス 國民の志気振興に 真元先先











層古居

見逃すここの出來ない

干島教育界の新機軸

學務課長、師範學校長、視學官

會議に於ける注目される點

一議に注連日出席し出売者も締頼祭 有を除って我國政士道的結構の過程に力を述いていた認識したが、今天會同に於て、聖と認善銀練の過程に力を述いていた認は學校 かっぱは注目され、衝来有名無質

改新製造を開るに必要なる事業の設置又は管理その他商工業の條題説明又は選定、調査、暫造物

本、一部一四十二

京

日

り各地の支局又は京教はじめ全師各地の本紙院費店に御申込み下さるやうお顔ひ致します。 とって超影に必要なこの朝鮮年齢として飛ばやうた魔れ行きです。お陰で飛躍以来わづかに ケ月にして既に本社直費の分は**費切れとなりました。今後の購入**御希望の方は、 お手数なが

時に供む者、頭側で水道を停む者、頭側にて潜動する者、その他期間を光分知らんとする者の成分の昭和十三年版「剪数年鑑」は複数出来場別らい証拠を見し、非常時間に直面して

十三年

支局並に販賣店にあります

一回廿錢 八百餘頁

本社直賣の分は賣り切

に於ける時間認識と、銃後の赤温

上きれてゐた中等學校に於ける質し、

より設立したる会計著くは主管・高州國人民又は南洲國法令に

はその構築の二分の一を扱いる。

あるが、博士はこの監を指摘 に熱心た南總督はこの三日間の台一立、関連教育の徹底、西洋流の億一半島教育駅の新機械とされてあるとする朝鮮教育令改正案で、教育「されて心た財政職員の教育物理職」帝軍要職等は見述するの出来ない とする朝鮮教育金数正案で、教育一されてのた男校職員の教育精理職とは内鮮人教育機関の統一を目標し、これと同時に数年前より提到 国の骨骼に於て最も注目されるこ | に対する教育方此の領域向であつ | 紫幹の内容光質、或は動物愛愛か 廿六日を以つて閉倉されたが、今 から三日間本府に於て開催され、

治外法權撤廢に伴ひ 商工會法を制定

滿洲國國勢院會議で決定

府は既に商工業の政務競遣を関す 並に附屬地行政権の移題に開聯し 本に部合統一せる一元的所工機器 に適應せざるものありそのため政 、あつたが、今般治外法権の徹原 | 一角工業に関する連合調整、減停| | 「前京市六日同盟」 領地国におけ | | 西京市六日同盟」 領地国におけ | 西京市公司の合作建國以来民國四年の前台 | おいて歌倫中であつたが、この歌| | 安は神説、連門・指導・仲介文は、ある。 ため日本側面工舎議所及で満洲国 の樹立を企圖し以て商工行政の第一 □ ことになった何訳の大型左の如し ・ 本商工会食は会法人にして主奏部 ・ 大阪は認識大阪は会議人にして主奏部 ・ 大阪は認識大阪は会議とす他し重要する ・ 本の主会をの地域は活気特別で、 ・ 市及市の風域により本法職行の ・ 取出に手であるです。 ・ はには、また職行と同時に本 ・ はには、また職行と同時に本 ・ はには、また職行と同時に本 ・ はたける時の上で、 ・ はたり、現在同一地は内に二次令と ・ はたり、現在同一地は内に二次 ・ はたり、現在同一地は内に二次 ・ はたり、現在同一地は内に二次 ・ はたり、ので、 ・ はたり、 ・ 十二月一日公布、即日施口される を極たので、同法施行知則と共に

にず、『使へるだけ使へ』と

来数次に真る官民想談會により民一本而工公會の事業規定については一

を逃げ事種後の現地状勢を視着 て二十七日形行機で随任したが次

唆取紙、インキその他一切のもの

北支戦線スケツチ

24

眞

黎 明

位濟開發 のブランは

強佛關係の

緩和を圖る?

AP倫敦支局の觀測

事物の取扱ひについても、

い東投びの特難といふことは

内容を説明フランス政府への傳 き協議を送げることになったが 氏は一十八日ロンドンを訪問し ーデン外相はさる[子三日プラ 相ショータン氏並に外相デルボーがハリフアツクス揺れむドイツに の際に日頭をもつて英獨谷談 ンドン廿六日同盟』フランス「Aピロンドン支稿はイギリス政府」

間に於て自義的に既然さる。

といふよりも、時間の活用と

たなったことは極めて寒から

説問、女替の形式で英種育談の内 岩を位頼した非質が判明した、 五十名、計八千八十三名に達し訳が成場六百二十三名、証保者七千百

たりのやうな水地の風景に出途つたが、これは河北省北部の大武水と関かされた。 所謂干里の沃野も今は見渡す限り深々として空まで鏡く水、水、水、所さい

戦地の上空を飛ぶ(其二) 天野像を言るとまるなくのである

農業本位が妥當だ 三、自己の名をもつて商行為を追
・一を深とする流山所など協
・一本の日本面は
・一本の日本
・一本
・一本の日本
・一本の日本
・一本の日本
・一本の日本
・一本の日本
・一本の日本
・一本の日本
・一本
・一本の日本
・一本の日本
・一本
・一本の日本
・一本の日本
・一本
・一本の日本
・一本の日本
・一本
・一本の日本
・一本 □ 本面工会會の内部機構については「自済各談は十二月三日から七日」

「本面工会會の内部機構については」「自済各談は十二月三日から七日」

「本工会會の所を配くことを得」して「こと」なつての会が、投資機等では、「本部文は」「「の他多地に分散してのに目標波引し、「本の日本面工會探所法と長る」「演集に発力を登り立することを得面して「常差期は投五三位像の理事中権が、本法の日本面工會探所法と長る「「演集に報力を開発する」「「中国を力」した。

「本法の日本面工會探所法と長る」「演集に襲力・となる際である。

「本法の日本面工會探所法と長る」「演集に襲力・となる際である。

「本法の日本面工會探所法と長る」「演集に襲力・となる際である。

「本法の日本面工會探所法と長る」「演集に襲力・となる際である。

「本法の日本面工會探所法と長る」「演集に襲力・となる際である。

「本法の日本面工會探所法と長る」「演集に襲力・となる際である。

「本法の日本面工會探所法と長る」「「大力工」」

「本述者」

「本述者 ▲中央政府による連絡、調整、担金職員及参事の官選制度の前設設立せず 日) 廻済玄米一〇、 入九四叭板三二六五石大豆二七〇以小季七六二) 理府支来一只 大九四以初三仁川 穀物出入 (三十六

他は未だ言ふべき時期には達しきつゝある、現地での協議その イを出し一面水田の慶買もマジメ 要作並に米價の品騰による採算力 配機関の貸出資原籍を來し一般先 安を見越されてゐたが、本年の大 から資金調整法の施行、不動産金 豊作と米價局

小口預金が急増 定期は未だ殖えぬ

本春以来の鮮肉における金融連塞一定郷以外の背座、特許の一千間乃

|訴訟上重にソヨータン宣相をロン| ある現象を出してゐる、若預金は | 1、炎声安食の熊布が漸くインフがハリフアックス権和やドイツに 無行原元が目立つやうになり興味 (はこれが展現)として りつゝあつたが、最近小口頂金の 銀行退定が目立つやうになり興味 により銀行預金は減少の一途を辿 三二十四位の小口預金で逐日戦者 の傾向が弱めてゐる、銀行方面で

鮮内各鑛山に於ける 災害調べ(昭計

その他これに輔導した法拠の怠慢 | 十一名着加してゐる、この原因は、千七百六十二人四朝七分である、本府魏山賦では且て魏懿京組拠即 | 放て八百七十九回、死骸者八百二 七十八人で五額を占め、滋飲の三本所 殿は七千九百四十九回に及び、之一るものである、この承故を統山別人、 を思いであるが、昭和十一年中鮮、政業界の首先に伊ふ穂行戦山及び、更に鉄夫一萬人に對する死傷率を 内地名鎌山に於ける災害に違み、一死傷者を削年に比較すると回数に死傷者でも命風礁山が銀頭で四手 越携者四百六十八人である。

加藤鮮銀總裁の視察談

死さ一ドンに招聘するに至った目的は、 うと 削を斡旋して漫像関係の緩和をは、 通 長年に亘り確執を観けてゐた他選件と かるためと観測し左の如く述べて

の道意を随明すると共に一般外値相に對してドイマの中歐政策とトラー總統はハリフアツタス

三百十五萬樽

四萬二千三百九十五根を増した路 【成果】成所の前海が高は五日

ず大陸陸脚を維持して今日に至っ

田、畓相場は强調

築港事務所移轉

向きは縁想されぬ質熱にある

は案外に緻暖であるから地質の下、数其金での他の微布あり地方金融 てふる、膨末にわたつては更に米 ので懸念された一部の技物等

制映画『子人/hl』及び北支那のため十四日吉州制造で天然色 米穀移動狀況

十一月廿六日取扱

朝鮮防空器材献金

八則五十五錢 京應治國別 京城本町五丁目神田方 累計金 四萬二千 國防婦人會 總計金十一萬一 七圓七十九錢也

日計金 百六圓五十五 二十二錢也 于三百六十

「傾向が本様インフレ的の兆であ 金城、併出州の大學にある矢先 夢の理由をあげてゐるが、かし

古州郷軍映識會

移動高・移田、輸出敷址左の如本所農林局調査によっ十月分米

加 紫油 十一月3

来の特性である 食べたと同量の 食べたと同量の 日始

次度 作用

では、 できなものであるから、その作用が鈍れば、身やうなものであるから、その作用が鈍れば、身やうなものであるから、その作用が鈍れば、身体をなったは内臓語器官の活動を設置にほ対する。 は、日本のであるから、その作用が鈍れば、身体のに十分のまルモンを耐くなるのだった。

学的作用に即待することでの作用に即待することで、 敬学の過勞、不過に早老的結果像とに住的過度は年齢以上に生的過度は年齢以上に

潜精血動結罹 伏力壓脈核病 黴滅亢硬疾體 毒退進化患質

東京神田神保町三東京神田神保町三十九 復将東京七一三二九 復将東京七一三二九

無枕腺炎 A HO カタル 夏 1

前一家器会

諸疾患の治療 硬化現象等 と豫防に・・・ 寒さに向つて罹病率の 氣管支カタル

動を盛んにする特異の性状を有するものである。 作用は單なるホルモンの補給でなく、内部的に湧出振興せしめ、その活作用は單なるホルモンの補給でなく、内部的に湧出振興せしめ、その活合的働きは、病原に對して根本的治療作用をなし、且つ罹病體質に對した根本的治療作用をなし、且つ罹病體質に對しる身細胞の新生賦活による體質の改善及び體內各ホルモンの旺鑑なる綜全身細胞の新生賦活による體質の改善及び體內各ホルモンの旺鑑なる綜金身細胞の新生賦活による體質の改善及び體內各ホルモンの旺鑑なる綜金

脱として渡く認められてゐるところである。 に對して沃度が最も効果的な滅菌作用を有する元素であることは既に學 がその有効なる滅菌、海ケであること、急性呼吸器病の病原菌(肺炎 がその有効なる滅菌、滅毒樂であること、急性呼吸器病の病原菌(肺炎 する中耳炎、扁桃腺炎、氣管支炎等は全く炎衝性菌によるもので、沃度 する中耳炎、扁桃腺炎、氣管支炎等は全く炎衝性菌によるもので、沃度 する中耳炎、扁桃腺炎、氣管支炎等は全く炎衝性菌によるもので、沃度 であると同時に、血球に對して喰菌力を旺盛ならしめる。叉域腎に絶殺 域腎は威腎菌によつて發病する。沃度は威腎菌に對する脳力なる破菌樂

に彈力を奥へ、動脈伴する高血脈は腹々寒くなれば萬物便化 **しむる作用を有してゐる。 呱硬化を防止し、血液のねばりを適度に和げて高血壓、脳溢血(中風、卒中)の危險を惹起する。沃度は組織にの原則に從ひ血管も硬化する。而してŋ脈硬化に隨**

伸ふことなく、沃度と沃度療法こそ有効適2 初めて成功せる製劑である。 治病强 の特性を十分に競弾せしめる活性有機沃皮の剣製に心切なる方法である。而してネオス・エーは副作用を最も罹病率の多い上記疾患に對する治療と豫防には 健の根本的要決

の二大作用に就て 藥理的作用

大庭は靖原遠を減費し、その毒を消して血液を浄化し、病菌及び共の毒薬にして、前記感冒に於ける滅菌薬たるの、これ沃度非異の薬理的作用である。これ沃度非異の薬理的作用である。これ沃度非異の薬理的作用を有してわる。これ沃度は靖原遠を減費し、右面及び共の毒薬によつて損傷された 組織を決復治薬化し、病菌及び共の毒薬に対し、 果を酸却する。

為

力

粉

%•00 00•% 00-11 00-7 00-7 00-1

症 1900錠 1900錠

適

應

門易見

270**3** 活力素養ポルモン剤

製 様 元 製 様 元 本製油の製 以 製 報 元 株式資本 京 美大 吉商店 本研報度を選出して日 分成有含精肝オネ

合配汁胆华臟肝鱈

ヴ 肝 ゥ ν 油 $\widehat{\mathbf{V}}$ 酸 胆汁 A 朩 酸 A $\widehat{\mathbb{D}}$ Ŧ 胆汁色 В **燐化合物** C # ーゲ カ 五. D jν E 96

劑精油肝易容用服器

ンモルホ養榮力活

社会式株

店商吉友澤藤

町門小西府城京 町本區橋本日市京東 町修道區東市阪大

対流関係の新部要求及び起復低一味像の捻田に努め、旋田では各級 限は支部が製の総参に進入時かまたは非常収入元常すべき機能に抱殺されてあるが十三年度接が計画に合って言事環境による者 の施設は政府の生産機元、国際収

あることは勿論、維行機の耳続に、上り底流事業中比較的効果観光で ので大葉左により差力、要論像は、したに赤い要項に機構して組成すを構成することにつた。即も成。ることとなった。要項に機構して組成することにつた。即も成。ることとなった。 第二大朝鮮人初等教育協定計畫、 | 友の均断、緊給調節等財政組飾三 不の質縫に改し自然奇牧が僅少で一ととし、この際、武に大栗的見地 の他相當多頭の野魚事業質要求|大原則に順應し、且つ前總督の施 れるが近畿人の現版は後一政五大要稱の質値に主力を強くこ

| 人は既由に占して資金が設局の概念を表すべき事項に含みません。 | 「飲・料施駅の動向等に乗じては自然の様式を使いません。 | 「飲・料施駅の動向等に乗じては自然の様式を使いましたの様式に対しる動を発生を使いまします。 | はちに留め金額建築の正確じ、対にて制成することでなった。 | 後年で表するは、対して開放することでありません。 | 大阪市に占して表りする。 対して制成することでなった。 | 大阪市に占して表りする。 対して制成することでなった。 | 大阪市の様式に利用を用して表りする。 対して制成することでなった。 | 大阪市の様式を使いまして表りする。 対して制成することでなった。 | 大阪市の動画を表する。 対して制成することである。

舊忠北道廳合跡に

市街公園を設く

は明朝だ ヒットを載った 真英大 こ布れがあるからその鑑を信息し、かったものであるか今度の発表の出席に対し、大学が出し、であるからを開始し、全体観音機、作うを係らぬし及って記述を真べ、同に於ても確實に信頼はしてもないとのとの観響に関わる。 の表徴に対し、別のの企業にであるが全体でも果れてあるに高ることを発明し、全体観音機、作うを係らぬし及って記述を真べ、同に於ても確實に信頼はしてあない。 (1) 「大学の日本にあるからを清は思えし、常の一大学の日本にあるからを清は思えし、またの一本の一大学の日本にあるが、全体観光に移見されあるとは相談を書か知られた。 ところを観光をに移見されあると

平珠』冷晴気教育の歴史一點製「内容の光質等に對する助力を仰く」四周近の中由を再考しますとよっ。「全妻はし二人で計し舞を見てる

今後の經營を宣明

同職総登社々長準備協氏は正四日一て鉄しい々と要認して同二時頃會「來職によつて同氏の質量が解り近

後七時來獲、翌世五日年後一時。見を終り李氏は同夜十一時五分發。常聞は勿論一般は測算く安の息を

「城市」十三年度から質疑を標識「不便を思定ればならぬ散態となっ。残った分は「干五日に行った

されていた影響と工場地層を推発した。近いては地方の酸級に拡大な

傳統将兵を動削するとになったが ての際指列市民が銃後の熟試を加

道際に上内知事を訪問し後種經濟|列車で臨城した

3位派を強べ、計画組織施政

今度は確實

あきれた

道當局をはじめ

主金特逃げ

が市内各家庭を動物の上時間会を一つて解除の非違に遊び多大の不利「の滋目を怠いて言るいた結問品を持つすべく者半側員」「本市の独立本定方針の地獄とな」賞中省が加向に対度

よ本権の**独立**を定方針の機能となど。 は新却事業は一切容認しないとい 原始と後件的の問題である開係上 | する規律、双部間 | 等液路の改修 | る影響があるのは勿論工場誘動の

桃色あそび

北鮮電力統制の

小合理を暴露

高周波工場の擴張中止もそれ

商工會の奮起期待

清州邑曾を開いて審議し

(夏却豫定線模二萬八千五十三圓)の中央に小却機の市衛公園を建設

經費五千圓を可決

たると否とに拘けらず被補助の 田▲補助事業は過程的補助事業 合は事業の打切り整理により捻

忠北の非常時豫算 事業以外は超低を認めず、財務」で提出することとなった。 使の譲充計量、関東補助を仲(a) 推立書に本月末日まで地方機長事即の関係上災銀復義、中初修展

党を終鎖方針に旧たことは勿論 **医療体温成上の特異性は核** 個は二副商とし様な計上標

現在一日盤田四、大田十二、京城「臨席した」

方を脅説してゐる

三郎、阪子佐夫、韓田甫、非川野」く空席となっておた雨郷及は四日。新成機能長和馬塔雄氏は大分帰田 要認する発は麓々高まり、赤藤樹。事官前田道僧氏の港宮に伴ひ久し 《郎、磯時健康の六氏は反射地方 財売の通り競会これた

ることになり背局の実験的措置は 近かり長衛生配長並に近漢書がか

【変由】然山に殺到する役者の種】主権各七、元山一軍と劉洪をうけ「原集、多少に損はらず市民の課金

韓を戦和するため野報の如三統道。てゐた陸上極遠も大いに緩和三れ

【水原】肺断合新築鎌定地變更を

師氏の福利射道のため敷地製更方。一命応和退長 治園から原体官にナーて型権機長一事に投稿され今年四十歳の勝き強

崇事に救ひの手

李鍾萬氏が百五十萬圓投じ

の原軍船開冷業書『総後の新軍』 | 正十一年江原道二畠向昭和六年成 | いに側待されてゐる。 |改雄して得た利益金九圓を図跡||北上韓王昭和七年一月以降六年期||東は**常分島山氏が発移する**||家食 して他成方を府井に依頼した。南州主事として清水、竹内、夏島(は鳥山氏(上)と和馬氏) 明和の常備「長空原出身、大田二年長青縣郡を 見せてある。けた「澤東泉北部衆君「開坡」海」と「漫東京正東場でおた鳥山氏は「) 南玉行政に韓男の手腕が冴えを「開坡」海

今後の對策如何

非運に泣く城津の港灣施設

當事者の出樣注目

馬助は甘五日附左の如く駿台があ 大邱」大邱與務監督衛管内全泉

大邱監督局辭令

任本府屬。命財務周勤務

のトラツク

一日に壬二百噸の輸送能力

今廿八日から就航

著屬(倭龍) 三浦 秀

慶南辭

成北二課長發令

胃癌剤と肺肋膜に

大である 大である 大である 大である 大である 大である 大である 大では一次が、 大では対し、同中を推向しまさ が週間折り相等が、 大にははし、同中を推向しまさ 大にははし、同中を推向しまさ と氏にはし、同中を推向しまさ として「一次である」 第登培連 元銀百倍

兩氏ごも三段飛び

の三代知事に仕へ娘随を調はな

特約販賣店急募

全部後拂冷飄飄舞 効性代金不用 月やくの更法 烈桑州是1655年110五七番14二丁目 寶屋 居市店

假田港

線を建て大正十四年設北に田向、身、全面原質を提出しに本府商工

前属呼艦不二屋

育社松田正本店 育社松田正本店 大阪市東區安土町三丁 一歳、僧地跳俣の利口品山幣す網末ル綿モス銘師ハイバ八掛

0

是。 五等林智巡查 是, 五等林智巡查

お酒造りに

夫婦圓满器

大工道具と理 髮器 泉都市在京西山の西 長榮堂 部沿地明青申込光前密送于 ◎夫婦仲よくなる!

鵬かな悪味をあげてゐる

北の北州四郎

動を見越して合計一千三百七十 れがため鮮内の需要に悪じる 文北支方面明即化と共に注文

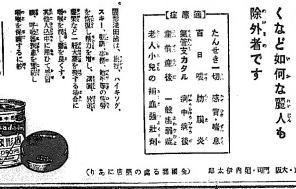
衆人中でコンコン 、など如何 外者です 9 \mathbb{O}_{o}^{b}

な麗人 Þ 咳*

强 壯 到。症,後 炎 息 郎太伊內別・司門 阪大・京東 館本 (りあに店際の處る到園会)

百 日 曖昧

産が支力タル 老。產品 人。前: 小 産: 見: #: Ø 一般虚弱力



の如き悠志家に至つては十八萬平一一首の被拶を残して最初の七十英 るべく二十三日午前五時常川醫療が所在不明のため開鍵の自宅に騰 車の中で釜山行き切許を三枚買つ 新義州ので乗った平壌府西城里と **預行列車に乗ったところ列車内に** 四数場換の長男部機械、この月れ 、たら就職を任品してする」と列 否は盆山にあるが一緒に釜山へ住 は会損機を買って抵約の意味。中止するの倫機なを狀態に置かれ

一、ことは「異の通りで」並の最を構造せしる際に電力は公一を向しているというでは利信制候が診察して絶対に総一向の最も構造せる際に電力は公一を向しての影響を開発を目的とする自分試験、各種かつ域が開発すしての場響は、されている。ことには、2000年代開発を開発して必要を構造せる際に電力は公一を向しているともでは、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発している。ことには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発というには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発している。これは、2000年代開発には、2000年代開発というには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代開発を開発しているというには、2000年代表現では、2000年代開発を開発を開発しているというには、2000年代ので 望されてみることは眩瞼の通りで、直つ墨を破壊さしの珠に電力は公、動能化に致熱南工會の働起を揶術的の異が帰ばれな間の英職を要、問題を敬起する場電力関系教練し、めつくかる事實に異な関系教練問には、主、北線の電力機能に徹底的一胞が療護上からも戦闘し難い重大、基路し地方に多大の衝動を起き

数百枚を各品がへ配布し納役者

難で現にその強度に多大の期待を

を離れておぼすることを許されな

生尽長退官山內平北衛

一十九日まで、豊間は午後等時空間 【仁川】二十六日より ・シアンと演劇

電力問題にひつかくり機服計量を

制の完能を期することは實際に国一院標があるので國家的関策的見地

何れも土坂塔で逃げを打ち城上朝」よとなると質数者の不識な云々と

接資育までを吸びつぶしていよい

北質川にゐる淑母を助ねて行った

常質三校の役

標音をあぐって

管一壌府民から

絶大なる

問題と盛大な

一般も漸く安堵

ЩЩ 大澤と南大溪 寫眞並に文 齋華龍本

級領北部線

吉州縣から岐れてゐる た吉惠線と日茂椒の景勝地…… **周山、温原、森林、湖南、溪谷** 勝天下の奇勝と語はれるに至 展歴は二千米級の山々に織らむ は近頃天然肥金物に権定されたも 學術上資産なる大概の測性極慢

イ火田民の長閑不生活を見ること

8不、地下資源、高原職道等の自

にも増進批組で、共の大概を小さ 岩原進く南大道を形造つてるる ものが南大川であつて其の下流、 車窓からする眺めにしても徐り

普校の國語教育

の果多大なるに建み再度同氏を招

北道衛生源是北道衛生の

三等一般、有能四位の光緒に浴し

權威山口氏を招き

いた漢ではな 一番を作用してある小泉を見解に対し、 客重性をことすらる態度繋ぎ 一起光を刺するものと無様されてあ としては技術家らしい顕み主義が、たカメラに収めることは仲々略器 普通階級における順治の数数は図 忠志諸語教育局ではこの鉱に併職 繁華悪後における順治教育に一新 遠したが続け少くない、また個人 りも力を添かればならぬ部科である。 選本を見鑑に讃ませるだけの一方。 情情哉、 関民の養質向上のため最、 はこの瓢に織と無難心でたと 陳爺 はこの瓢に織と無難心でたと 陳爺 校に入った見変がしかも園爺で各一部教授の概念者である大連の山口かず、全然園路を知らずに若通夢「西部教育の完整を期子へく昨年園 すると同様の方法をとる際には行一法の数を打破して新生面を具用し設を常用してゐる小學校見論に對し、普通學校における陶鑑数幾万 ことは多音を要しないが、現在のに個した数投方法をとつてある、 舊弊改革をはか 3

を開催のはずる開催の研究会 る、たほ十二月初旬には清州邑内

共に極めて評判上く今回突然の悪 忠州署の射撃會

中容弱人

空七十韻



時、呼吸器突動を駆けし 物味を消し壁を見くす。 整颗など一般が整を残する場合に で映を保護するに対 他人込中に用ひて感冒



抗病力を强めよ

望傷や大手術の後、或は傳染性の病後には

特に大量のヴィタミンB複合體が要る

勢を惡化させて居る場合がたいへん多いのです。 まき きんじょく ままま かくり の大切な榮蹇補給が無視されがちとなり、そのため病 ヴィタミンBの如きは平常時の敷倍も多量に必要とす 抗が衰へ、折角癒るべきものも却つて悪化したり餘病 るにかゝわらず、實際はかやうな方に限つて、特にこ 中などにはエネルギーの消費が殊の外激増しそのため が併發したり、治癒がたいへん永びきがちのものです つものは、患者自身の包蔵する抗病力が强いか否か といふことです。抗病力が弱ると、病菌に對する抵 ところが、重傷や大手術、 熱性の病後、 慢性の病

リあ錠スオビア

Bが缺乏すると

體が不足して居るのに氣付かないために外なりません。 するため、體力を保持するに必要なヴィタミンB複合 減つたり、一方に偏したり、或は種類を制限されたり かやうな栄養障碍を惹き起す 一ばんの原因は、食事の量が

> というでは、この成分の補給が足りないと、先づ胃と腸の組織が弛との成分の補給が足りないと、先づ胃と腸の組織が弛との成分の補給が足りないと、先づ胃と腸の組織が弛との成分の補給が足りないと、先づ胃と腸の組織が弛 狀を惹き起すことになります。 戦して頭重、不眠を誘發するなど――『を言いている。 管内に滞って便毒を發生し、血液は汚れ、神經な なりますから、自然と荣養は衰へ、 」なるのです。 そればかりか、

自然治癒を促進

「然治感を促進」
ヴィタミンB複合體を充分に 神ひ、以て抗病力を高めることが傷病の自然治癒を促 神であるわけです。近ごろ、病床にある人 で賞用され、著しい効果を擧げて居ることはどなたも で賞用され、著しい効果を擧げて居ることはどなたも で覚用され、著しい効果を擧げて居ることはどなたも ではない。 が出来を擧げて居ることはどなたも ではない。 が出来を擧げて居ることはどなたも ではない。 が出来を擧げて居ることはどなたも ではない。 が自癒を早めるに貴重なヴィタミンB複合體を始め他 の榮養成分が豐富に補はれるためであります。

て居るヱビオスの錠劑ですから、品質に於て旣に定評があること 富に集積した麥酒酵母の製剤であることで ありませうが、その一三を撃げますと、 ヴィタミンB複合體の給源としてエビオス錠がいつも第一に指定される理由にはいろ! 價の高いにかゝわらず經濟的であること、③ 1 2 あらゆる自然物中で、この貴重成分を最も 帝大病院を始め、全國の大門院で賞用さ 純國産品で、且つ副産的に出來るため、 などであります。

れ 力 豐り

☆・最も簡単な判別法は、第一に確かな委直的社の製品であること、 が最も置きをなす分子はヴィタインB視合都でこの成分の多い簡単ほど総数品です。女・酵母は酢菜やグリコーゲンやグルタチオンなども稲の絵楽態質から成つて眠ります。 活性がなくダイタミンB含有版も強少で薬用に不向きです。の知く終白色であることです。自然解したり、高温乾燥のの知く終白色であることです。自然解したり、高温乾燥のの知く終白色であることです。自然は 國の薬局方では『薬用には麥酒酢冊でなければなられ』と規定されてあるほどです。 ☆…この B 含有量の點では姿適節形に及ぶるのは一つもなく。そのために日本始め谷 高温電線のものは電視色文は影響的であること、第二にエピオス能

維護童で称も外属品に添かに偲るエピオス破あることを特にご戯記願ひたいと存じます。い釈解時です。歴史者の如きは年々多意の外国品が難入されて思る戦戦ですが、この臨い・一般に今日は、田來るだけ戦略の源が流氓が支げらすべく。國産品を使用せればならな

株式電社株式電社

田。田。本 逸 * 麥 五三元二酒

鄓 弌 會 商 商 店 店 社

料大會加

衞

橋谷農學博士創製馬越樂學博士創製

錢十六圓一……錠〇〇三 錢十八圓四……錠〇〇〇-りあも錠〇七はに用袋問慰

員派特田松

天を尋れて

実才

定價三十八圓より8子様の爲めに!

未未好時似現場什機主起 (2) 合

哀ルー山に逃込んだ敗殘兵に冬來る

敏芝している上にこの寒さ、彼塚 が住家に歸つて来つてあるものへ 善良の機能等が再び己



廿九日(

月日

仁川瓢館

高田 真 次 一種野東連三元素母(李非春在宅地区)

生活和 工艺者 工艺者 工艺者 工艺者

型**女**

中

カタログゼ 月献規定 御中込下さい

石灣假末間久頂近 育棚 柳 7 利越受権人 7 本員 は1 世 曜 1

4. 华 金 4.金 连 永形

日本樂器會社

京城本町一丁目

等死もまた輕し

山西戦線楡次にて一松田特

人は無料

京日支那事變映畵---最近清十卷

映畵

會

社報 日城京 駐

第一様に立つ皇軍男士を展開する

八金を拐骨

コロムビア最近の豪華盤 **發賣は來月二十日**

内切つての爆撃の名手で前途有

重園に陥り單身敵の射手を斃し

拔刀肉薄の刹那戰死

天津二十七日間盟一北支の山野

コロムピー合唱圏に依つて帰込ま』任際始め立合人一間が思はず「豪

知事の前に出ても貼くたる者い事

御を受けたという人から送つて

映寫する間も 嚴肅にと通達

先づ第一線の廳員に慰問袋



東京・気管文学・肺炎の感冒・気管支炎・肺炎の原子気には、気がと何子常には、 で感ジャス 商 會 商 東町室・橋本日・京貞





盤女

鑛

電

質型

おおいたして政争者 ・美人にして政争者 ・美人にして政争者

大地 関半四十五候層外者 ない 第十四十五候層外者 ※ 豆豆金丸 一般所入川域面目に が成本人直接来談あり に本人直接来談あり が表示して がある人間域面目に 竹内八百太郎

本社 原京京場 ラチウム製薬株式會社 出張所京都・國際・孝天 女 (四十成前景のもの優遇する中 さん入用

無則就性にしてヨード丁銭に帰る ⑥扁桃腺炎、アンギーナ (口峽炎)、 口内炎。舌炎、咽喉カタル、流感、肺炎に用ひて確實に炎症を去り、

女 京城蛤町四十四 釋 久用

흹時

明 設拿內

本町ホテル四十五號事

名 局

說

高部道平

人名和丈坊因本



配ってきて元銀な少年らし

言納めと稱して書いたともいはれ

本 孫 日生改 本 東京 本 王 南 大 神 - 東京 木 孔油里、南 大 神 - 東京 春 祖 - 東京 春 和 - 東京 春



同八時一〇分(東)ラデオ開爆

一十八日(日)

粒子は思ひ切つて思つてゐる通

『見に角、こんなことは幾ら談論

には立つてあられなかった。 剤が、直暗になった思ひに、 目舞ひを観えて、何かに捌きらず

反映して一面平和な村の空気を描

澤山な社文表野に家

のるので自分も名響だと様か、別一本内臓のちれ

曖靼、崩縁主要闘ニ於テ船車連返内地直行。日浦連絡毎日於

質優良で保存力に富み遙かに

外國品を凌駕する本邦煉乳中の最優秀品

シン。手榴彈

全江龟宗 蚌_西山城 マポージ (東京) 山城 各頭 (ア

各官公私 財 遗医院 开 医病院

和院科科

院院 立医

OR OR OR

村

饋

4朝鲜本部病院99天学村康医院99

OR OR OR

定指伽

頭痛?

術門外

國際運輸會社

釜山商船組 組

新港 | 三洁里、大湖芝、大山、平 淵 線 每日往復

特有のテオブ

動士・殺士・殺王 Morinaga CHOCOLAL

> 符録受所へ前部代理店点合地禁放設を備え、小様 | 安徳地 | 治田、松川、守華、 十一廿入月日

製 薬

十一月廿六日 十一月廿六日 完結二〇書 完結二〇書

汞

竹田帆 代理店 北 鮮 南边鄉 電話 1 三種

大の榮養價を持つる形でアラント ロミンが新陳代謝を促しカカオバター されるのを見ても判る。 は近代生活の必需食品となつた。スポ 速かに活動力に還元するからである ツエネルギーや航空食料として珍重

榮養科學の發達に伴ひ最小の容積で最



交流出机,代理店日鲜安 京 海 丸 十二月廿 京 海 丸 十二月廿

2・イルンフ・リスジュロリグ・バンフ・リスジュロリグ・バンフ・リスジュロリグ・バッフ・リスジュロリカ 国本語 大海 九 二月十一日 別 帝 九 十月十八日 天海 九 十月十八日 一天海 九 十月十八日 一大海 九 十月十八日 日本市九 十月十八日 日本市九 十月十八日 日本市九 十月十八日

〇朝林晚春小中全城區 大連和行(三等七期) 大連和行(三等七期) 大連和行(三等七期) 東日本、北南近、大連 明 海 丸 一月六八日 明 海 丸 一月六八日 明 海 九 一月十八日 明 海 九 十月十十日 日 村 十日廿一日 日 十日廿二日

大河面植株大春州七川代里村株文春州 迎 田 組株文春州 迎 田 組株文春州 迎 田 組織四二十二十十二十二十二十八四前(京山)11八大市(河山)11八大市(河山)11大大市(河山)11八村(河山)11八村(河山)11八大市(河山)11八村(河山)11八村(河山)11八村(河山)11八村(河山)11八村(河山)11八村(河山)11八村(河山)11八村(河)11八村(河)11八村(河)11八村(河山)11八村(河山)11八村(河山)11八村(河山)11八村(河山)11八村(河)11八村(河)11八村(河山)11八村(河山)11八村(河)11八村(河)11八村(河)11八村(河)11八村(河)11八村(河)11八村(河)11八村(河)11八村(河)11八村(河)11八村(河)11八村(河)(河)11八村(河)11八村(河)11八村(河)111八村(河)11八村(河)11八市(河)11八村(河

州獣炮虎・カタログ・御

飛次第無代進章

盟皇

深州惠行 福月午夜九時 鉱 山 行 (愈行) 月廿间夜半十 鉱 山 行 (愈行) 月廿间夜半十

题 水 行(急行)挺日 牛助牛排 在十二日午

朝鮮汽船出帆廣告

あすかきいもの

軍) 婦人の時間

路替の

格容殊 的人用 特大风格容殊 的人用 特色风

アルス受信器にす

Hay 棋月柳青リ

門

京城府南大門通四丁目 七六番地(浜路ピル) 電話本駅(2)七五五番

あり決死隊

天理教立教

百年祭々典實況

配治明而诚宗